

## 千葉県農業者総合支援センターの活動について

担い手支援課

平成30年4月に、県、(公社)千葉県園芸協会、(一社)千葉県農業会議、JAグループ千葉が連携し、「千葉県農業者総合支援センター」を設置し、農業者からの様々な相談に、ワンフロア・ワンストップ体制で対応している。今後も、担い手個々の課題に応じた最善の支援策を提案し、経営の安定や発展を支援していく。

## 1 千葉県農業者総合支援センターの概要

- (1) 設置日 平成30年4月1日
- (2) 構成 千葉県、(公社)千葉県園芸協会、(一社)千葉県農業会議、JAグループ千葉
- (3) 場所 (株)千葉県JA情報センタービル1階(千葉市中央区)
- (4) 業務体制 課題解決策の検討等を行う企画班15名(うち県5名)と、農業者を訪問し、要望等の情報を収集するとともに支援策の提案を行う実践班14名で構成。  
農業者からの相談にワンフロア・ワンストップ体制で対応。

## 2 活動内容

## (1) 農業者からの主な相談受付方法

- ア 実践班が現地へ出向き、相談受付
- イ 電話による相談受付(フリーアクセス)
- ウ インターネットの相談フォームによる相談受付  
(平成30年10月より)



実践班の巡回の様子

## (2) 平成30年度実績(平成30年12月末現在)

- 相談件数 137件
- 支援策提案件数 112件(相談件数のうち残りの25件は支援策を検討中)

## (3) 相談内容の例

法人化、機械・施設導入(資金、補助事業)、雇用・人材確保、農地の貸借、新規就農相談等

## (4) 地域の関係機関と連携した対応

集落営農組織への栽培技術の導入、労働力の確保、基盤整備地区における営農計画の作成等、地域的な課題への対応が増えており、地域の関係機関(JA、農業事務所等)と連携して支援している。



新規作物を導入する生産者の支援に向け関係機関で打ち合わせ